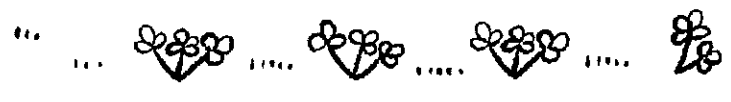


3月 いちごぐみだより



平成 30 年 3 月 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

暖かくなったり寒くなったりしながら、確実に季節は移り変わっています。園庭や公園では自分の興味を持った遊具や場所に行き、身体を動かし探索活動も十分に楽しんでいます。また、担任との言葉のやりとりも楽しめるようになり、うまく伝わらない時は指さしや身振り手振りなど色々な方法で伝えています。

4月からはばなな組ですが、それまでたくさん子どもたちとの触れ合いや関わりを大切に楽しんでいきたいと思えます！



1年を振り返って...

4月の初めは新しい環境や人に慣れるのに精一杯だった子どもたちが、今では友だちと関わることや私たち担任に「せんせい」と声をかけ、たくさん甘えてくれるようになりました。

今までは、大人に助けをもらいながらやっていたことも、友だちとの関わりや行動を見て”自分で”という気持ちも芽生えるようになりました。できないことでもまずは自分でやってみる、やりたいという気持ちが強くみられるようになり、時には「イヤイヤ」という事に繋がり“大変だな”“付き合ってあげたいけど...”なんて思うこともありますよね。でも、子どもたちの気持ちを前向きにするため「こうしたかったんだね」「できるよ！一緒にしてみよう」「どっちにする？」などの声かけで納得して取り組めるように心がけています。

2月の懇談会や親子で遊ぼうふれあい会に参加していただき、子どもたちの成長を一緒に喜び合えたのは、保護者の方々の理解やご協力があったからです。本当にありがとうございました。

毎日、かわいい子どもたち

- からたくさん元気をもらいました。
- 子どもたちの笑った顔、泣いた顔
- 甘えてくれるところ...みんな大好きです。
- 一人一人の成長を見守り、保護者の方と共に喜び合えたことはかけがえのない日々でした。ありがとうございます。
- これから子どもたちの可愛がな成長を願っています。

子どもたちの笑顔や

- かわいい姿に(日(回)以上、きゅんとしていました。そんな子どもたちの担任を離れてしまうことは本当に淋しいです。これからもっと成長していくことを楽しみながら見守っていきたく思います。ありがとうございます。

26日(月)より、進級に向けてばなな組で過ごしていきたいと思えます。

詳しくは、後日お知らせします。